

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

第43週（10月20日～10月26日）の学級閉鎖等の報告についてお知らせ致します。

令和7年10月30日
北九州市保健福祉局保健所保健企画課
担当：河崎、吉野
TEL：093-522-5721

	休校		学年閉鎖		学級閉鎖		計		在籍者数		患者数		欠席者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	1	0	1	0	2	0	31	0	9	0	9
小学校	0	0	1	7	1	11	2	18	54	722	17	226	17	218
中学校	0	1	1	2	0	5	1	8	188	688	93	260	93	240
高等学校	0	0	0	0	1	2	1	2	27	100	9	23	9	23
その他	0	0	0	2	0	0	0	2	0	79	0	25	0	21
計	0	1	2	12	2	19	4	32	269	1,620	119	543	119	511

- * 本報の対象（患者数・欠席者数）は、インフルエンザ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。
- * 休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で1カウントします。

令和7年第43週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、3.65です。
引き続き、以下の対策を心がけ、感染予防に努めるよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いを日常的に行いましょう。
 - ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
 - ③咳・くしゃみ際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向けないようにしましょう。
 - ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。
- 令和7年第36週（9月1日～9月7日）から、2025/2026シーズン分として集計しています。

咳やくしゃみが出るときは、素手でなく袖やティッシュ等で覆ったり、マスクを着用しましょう。



（施設数）

週ごとの閉鎖施設数の推移（2025/2026シーズン）

（定点報告数）

